

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 大垣南高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和8年9月3日(木) 13:00～15:00
- 3 開催場所 大垣南高等学校会議室
開催にあたり、委員による南高祭(文化祭)参観を実施した
- 4 参加者

会 長	藤吉 和彦	サンビレッジ国際医療福祉専門学校長
副会長	石坂信一郎	岐阜協立大学副学長
委 員	浅野 宏	本校育友会長
	五十川智宣	大垣ケーブルテレビ代表取締役社長、同窓会副会長
	臼井さよ子	(有)トータル・ハーモニー あいあいデイサービス センター 管理者・相談員・介護福祉士
	高橋 輝雄	浅草連合自治会相談役、浅中南自治会顧問
	竹中 拓也	太平洋工業株式会社人事部主査(欠席)
	藤田万喜子	岐阜聖徳学園大学教育学部名誉教授
	三輪 賢司	岐阜県公民館連合会長
オブザーバー	伊藤 秀光	岐阜県議会議員(欠席)
学校側	種田 昭彦	校長
	辻 昌宏	教頭
	中藪 淳	事務長
	今枝 誠	教務部長

5 会議の概要

(1) 報告

- ア. アンケートの集計結果(生徒・保護者)
- イ. 部活動等の結果、部活動の加入状況等

(2) 意見交換並びにご助言

ア 南高祭(文化祭)について

- 意見1: 体育館内は冷風機の増設など熱中症対策が行われていたが、依然として暑さが厳しく、教育活動や避難所機能の観点からも空調設備の整備が必要である。
- 意見2: 生徒の笑顔や挨拶が印象的であり、学校全体に明るく温かな雰囲気が感じられた。
- 意見3: 文化祭では生徒が主体的に活動し、クラスや仲間との協力を通して大きく成長している様子が見られた。
- 意見4: 展示や発表は工夫されており、図書館企画や美術部作品など文化系活動も質が高く、生徒の創造性が発揮されていた。

意見5：「南高生にやらせてくださいプロジェクト」の展示は意義が大きい。今後はより目立つ形で発表し、来場者への周知を工夫すると良い。

意見6：育友会や保護者も積極的に参加しており、学校と家庭が連携した開かれた文化祭となっていた。

意見7：育友会バザーも大盛況で、生徒たちの喜ぶ姿が見られて良かった。

イ 学校の取り組みについて

意見1：オーケストラ部や家庭クラブの地域交流活動は高齢者施設利用者からも高い評価を受けており、地域貢献につながっている。

意見2：ホームページや校長だより、メール配信などの情報発信は高く評価できる。アンケート結果にもその成果が表れている。

意見3：「南高生にやらせてくださいプロジェクト」による地域・企業との連携は、生徒の自己有用感や地域理解を深める有意義な取り組みである。

意見4：進路指導に対する保護者評価がやや低下している。大学入試制度の変化や年内入試の拡大について、さらに丁寧な情報提供が必要である。

意見5：近年は総合型選抜や学校推薦型選抜による早期の進路決定者が増加しているが、一般選抜に向けて努力する生徒を支える学習環境づくりも重要である。

意見6：部活動加入率が高く、フェンシング部をはじめ各部活動が成果を上げている。部活動が学校の魅力や活力向上につながっている。

意見7：不登校や通信制高校への転学は他校と比較して少なく、生徒支援体制が機能していると考えられる。

意見8：アンケート結果については単年度比較だけでなく、生徒と保護者の評価の差異や経年変化も含めて分析すると、より実態把握に役立つ。

意見9：私立高校授業料無償化の影響が大きくなる中、進学実績だけでなく、部活動や人間力育成を含めた南高の特色を積極的に発信していく必要がある。

意見10：地域住民からは、生徒の礼儀正しさや学校全体の教育姿勢に対して高い評価が寄せられている。

意見11：体育館空調整備は教育活動だけでなく防災拠点機能の向上にもつながるため、地域や行政と連携しながら実現を目指してほしい。

意見12：年々暑くなってきており、行事のもち方についても工夫や検討を続けてほしい。

6 会議のまとめ

- ・文化祭では生徒の主体性や協働性が十分に発揮され、学校の活力と魅力を来場者に示すことができていた。
- ・学校からの情報発信や地域連携の取り組みは高く評価されており、今後も継続・発展させる必要がある。
- ・進路指導、部活動、防災対策等を学校経営の重要な柱として、生徒・保護者・地域との連携を強化していく。
- ・体育館空調整備については、生徒の安全確保及び災害時の避難所機能向上の観点から、引き続き関係機関へ働きかけていく。